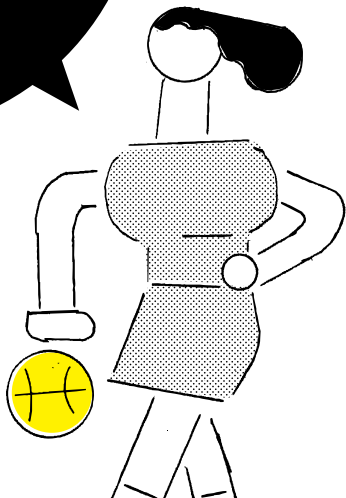


SAGA BUKATSU
P R O J E C T

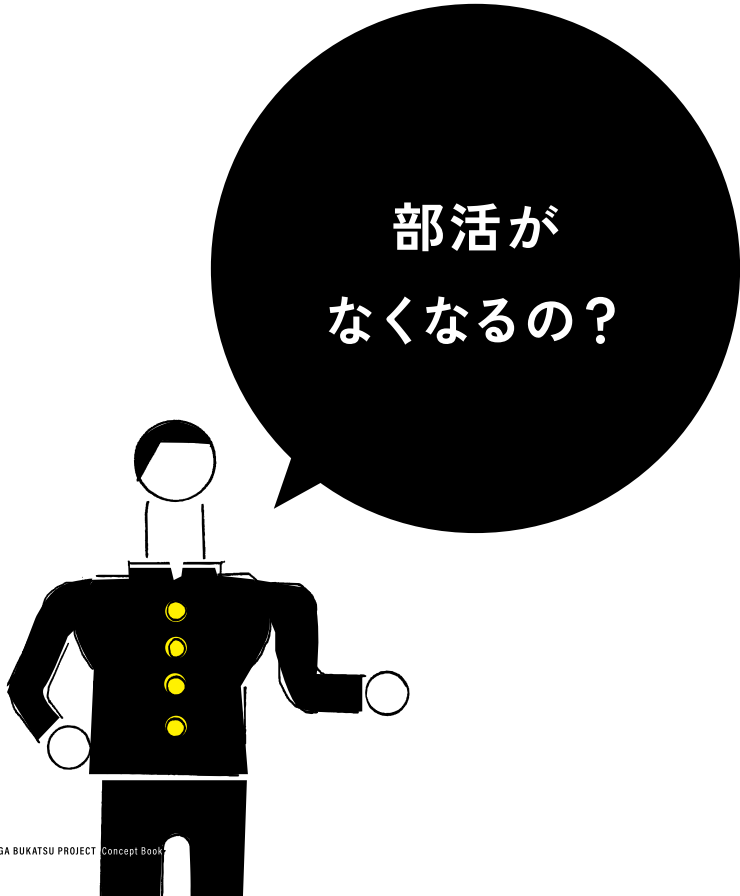
Concept Book

部活が
減っているの？



Yes!

全国的に少子化の影響で、
特にチームスポーツなどの
部員数を必要とする部活は
継続が難しくなっています。

A stylized black and white illustration of a person in a school uniform. The person is wearing a dark jacket with three yellow buttons and dark pants. A large black speech bubble is positioned above the person's head, containing white Japanese text.

部活が
なくなるの？

No!

佐賀県は、続けられる部活はそのままに、
ときには見直しながら、
学校と家庭と地域が連携し、みんなで考え、
子どもたちの活動を支えていきます。

自分の居場所。

楽しい！楽しい！楽しい！

自信

好きなことに打ち込み仲間をつくる。友達とのかけがえない時間を過ごせる。

いろんな人がいるから刺激があつて楽しい。いつか自分もこの町で指導者になれるらしいな。

夢をかなえる！夢はかなう！

先輩や後輩など、大勢の人と一緒にスポーツに打ち込む。

好きなこと

だから

続けられる。

チャレンジ！

礼儀は大切だし、挨拶ができるようになった。

自分の好きなこと、続けてきたことを活かすために、子どもたちに教えたい。

強くなるために体力をつけたい。

部活がないと困るかも。

新しい競技にチャレンジできた。

夢中になれること。

とにかく強くなりたい！その一心で続けてきたのかも。

自分のペースで、

好きなことに打ち込みたい。

友達と同じ時間を過ごしたい。

専門的な指導があると成長できる気がする。

礼儀

話が合う友達ができ、毎日が充実。

小学生の時から続けてきた。飽きっぽい性格だけど、続けることを覚えた。これからも続けていきたい。

楽しい時間。

夢をかなえるための部活。

趣味をひろげたい。

友達と過ごす有意義な場所。

きついときもあるけど充実している。

団体戦でみんなで一致団結！

いろんな年代の人が集まっついて楽しい。

好きなことを続ける

部活を考える。

「学校部活」から「SAGA BUKATSU」へ

僕はプロを目指す！

誰にも負けない強さが欲しい！

人数が多い方が、活気があつて楽しい。

子どもたちの頑張っている姿をみると、あの頃の自分を思い出します。

友人と一緒にだから頑張れる！私の大切な時間。

部活をやって良かったことは、人を思いやれる様になったこと。

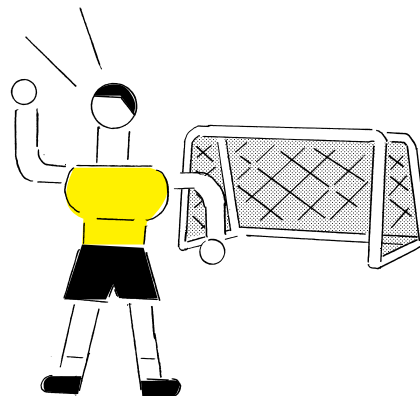
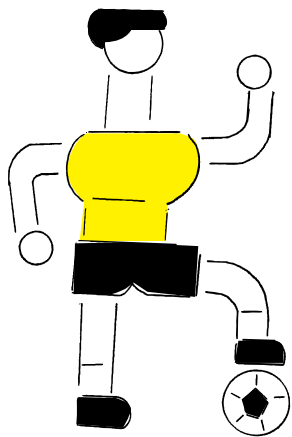
自分を乗り越えるためのチャレンジ。

強くなるために！コーチからしっかり指導してもらいたい。

ヤル気

なにより、チームワークが大切だと思う。

子どもたちの
“やりたい”を
つなげていくために。



部活にイノベーションを起こす。

佐賀ならではのアイデアで、子どもたちがこれからも、

スポーツや文化・芸術に触れられる仕組みを

“みんなで考える”。

それが、**SAGA BUKATSU PROJECT**です。

新しい
BUKATSUの形で、
笑顔を奏でる。



“部活の時間”を
佐賀ならではのアイデアで応援。

自分の“やりたい”を見つけ、豊かな時間を過ごす部活動。

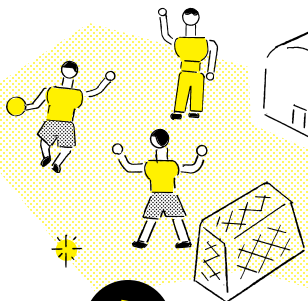
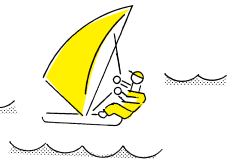
SAGAをフィールドに活動する仲間たちに刺激を受けながら、
課題にチャレンジし、一人ひとりの可能性やチャンスを広げていく。
その価値ある経験は、人生を豊かにしてくれることでしょう。

そして、子どもたちの笑顔や頑張りは、地域を明るく活気づけます。
10年後、20年後、その先に続いていく子どもたちの笑顔のために。
みんなで“BUKATSU”を考え、多様なアイデアで応援しましょう。

「SAGA BUKATSU PROJECT」が目指す

これからの**ぶかつ**ビジョン

佐賀の子どもたちが、途切れることなく
スポーツや文化・芸術に触れられる機会



学校

これまでどおりのスタイル、または周辺学校と連携するなど、
工夫しながら継続可能な学校での部活を維持



ぶ

たいは学校 楽しいな

か

っこいい 先輩になれるかな

学校

+

地域

学校や地域の施設で
中高生などが一緒に活動



地域

地域クラブや保護者会などで
子どもたちの「やりたい」を広げる



つ

ながる仲間がいっぱいだ

■ 部活の枠を広げて、新しいわくわくを。

佐賀ならではのアイデア

子どもたち一人ひとりがスポーツや文化・芸術に親しみ、活動を続けられるよう、
11のモデルパターンを参考に、各市町で部活動の工夫に取り組んでいます。

11のモデルパターン

学校

- ① これまでどおり、学校で顧問の先生から指導を受けて活動
- ② 学校で顧問の先生と地域の指導者から指導を受けて活動
- ③ 学校で専門家(部活動指導員)から指導を受けて活動
- ④ 種目や分野ごとに決められた拠点校に集まって活動
- ⑤ 種目や分野ごとに決められた地域の拠点に集まって活動

学校

+

地域

- ⑥ 学校の施設で中高生などが一緒に活動
- ⑦ 地域の施設で中高生などが一緒に活動
- ⑧ 平日は学校で、休日は地域で活動

地域

- ⑨ 総合型地域スポーツクラブなどで活動
- ⑩ 保護者会や同窓会などが運営するクラブで活動
- ⑪ 地域にあるクラブで活動

■ 実例紹介

学校

大町町立小中一貫校大町ひじり学園と江北町立江北中学校は連携し、女子剣道部と男子バスケットボール部を合同部活動(拠点校方式)で運営しています。女子剣道部は大町ひじり学園、男子バスケットボール部は江北中学校を拠点とし、両校の生徒がそれぞれの活動場所に集まって練習しています。

学校

+
地域

白石町立白石中学校の生徒は、佐賀県立佐賀農業高等学校(男女ハンドボール部)や、佐賀県立白石高等学校(放送部・書道部)の生徒と一緒に、中学校・高等学校の枠をこえて活動しています。

地域

基山町立基山中学校の軟式野球部は、保護者会や卒業生の後押しを受け、地域クラブ『きやまベースボールクラブ』となりました。質の高い指導と充実した練習環境のもとで活動しています。



■ SAGA BUKATSU PROJECTの活動

夢

子どもたちの夢をかなえる

- 指導者の発掘・支援
- トップアスリート・コーチによる指導

出会い

子どもたちの可能性を広げる

- 新しい活動スタイルの創出

誇り

子どもたちの輝きをたたく

- 全国大会上位入賞者等報告会
- 各種表彰

佐賀県教育委員会事務局 保健体育課

TEL.0952-25-7235 FAX.0952-25-7477 ✉hoken-taiiku@pref.saga.lg.jp

◎SAGA BUKATSU PROJECTは、佐賀県PTA連合会も応援しています。

◎この情報は2025年11月時点のものであり、状況により変更になる場合があります。◎写真はイメージです。

子どもたちの笑顔のために
これからの部活を一緒に考え、
応援していきましょう。



佐賀県教育委員会

© 2025 Saga Prefecture

2025.11.25